



国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、 新しい価値を生み続ける都市

寄稿：福岡市総務企画局企画調整部





福岡市グローバル 創業・雇用創出特区



国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」

アベノミクス第3の矢「民間投資を喚起する成長戦略」の中核をなす政策が、国家戦略特区です。大胆な規制・制度改革を通じて経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力の強化及び国際的な経済活動の拠点形成を図ります。

国家戦略特区への応募は、全国各地から197件あり、福岡市は福岡地域戦略推進協議会（※）と共同提案を行い、「創業のための雇用改革拠点」として指定されました。

■国家戦略特区に指定された6地域



地域	戦略特区の概要
東京圏	国際ビジネス、イノベーションの拠点
関西圏	医療等イノベーション拠点 チャレンジ人材支援
新潟市	大規模農業の改革拠点
兵庫県養父市	中山間農業の改革拠点
福岡市	創業のための雇用改革拠点
沖縄県	国際観光拠点

※福岡地域戦略推進協議会とは、福岡都市圏が国際競争力を備えた持続可能な地域となるため、産学官民が一体となり、地域の成長戦略の策定から実施までを一貫して行うシンク&ドゥタンクです。

福岡市の創業支援への取り組みは早く、2000年に福岡市創業者育成施設（インキュベート施設）を開設し、2012年に「スタートアップ都市ふくおか」を宣言しました。2013年には、創業支援に取り組む先進都市が集まり「スタートアップ都市推進協議会」を設立するなど、日本全体の創業の拠点を目指した取り組みを行い、着実な成果を残してきたことが評価されました。

福岡市は、創業特区としてその成功モデルを全国に広げ、日本の成長につなげる役割を担っています。

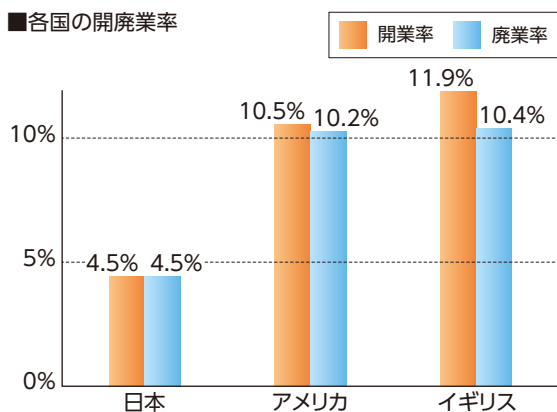
低い日本の開業率

開業間もない若い企業が多く、雇用を生み出しているというデータがある一方で、欧米諸国と比べると、日本の開業率は低いのが現状です。

その背景には、人材確保の難しさ、煩雑な起業手続き、失敗への不安、創業資金の確保など、様々な要因があります。

福岡市では、これらの要因を一つひとつ取り除く、あるいはハードルを下げる取り組みを行い、開業率の向上を図っていきます。

■各国の開業率



【出所：中小企業白書2014版 *2004-2009年の平均】

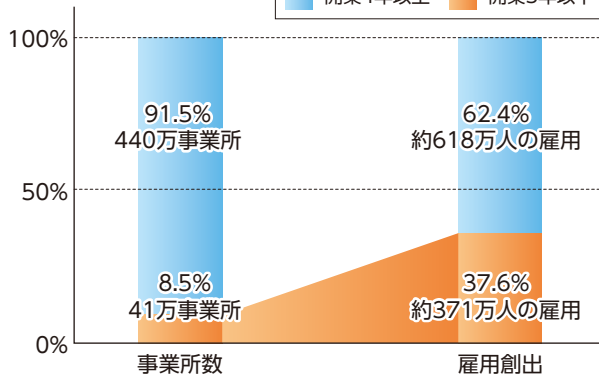
■煩雑な開業手続き

手続きに要する日数と窓口の数



【出所：The World Bank, Doing Business 2013: Smarter Regulations for Small and Medium-Size Enterprises, 2013.】

■若い企業が雇用を創出



【出所：中小企業白書2011】

創業に適した環境

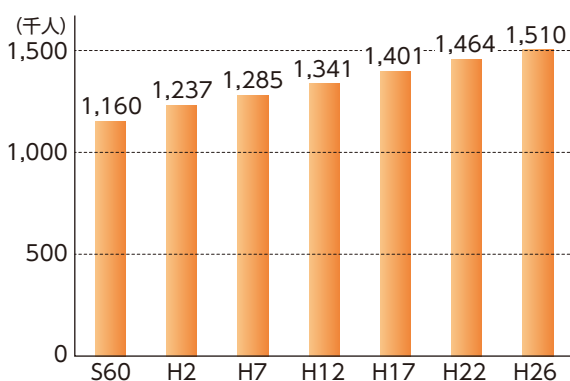
福岡市は創業に適したいくつもの要素を持っています。

ビジネス環境の面から見ると、イノベーションの源泉である先端学術研究や成長産業が集積しているとともに、優秀な人材を輩出する大学があります。留学生や理工学系生など豊かな人材を有し、若者比率が高いことが特徴です。

日本全体が少子高齢化という人口減少に向かう中において、福岡市の人口は150万人を超え、2035年頃まで約20年の間増加を続ける見込みです。人口増加率が政令市で一番高いというポテンシャルを考えると、非常に魅力的なビジネス立地であると考えられます。

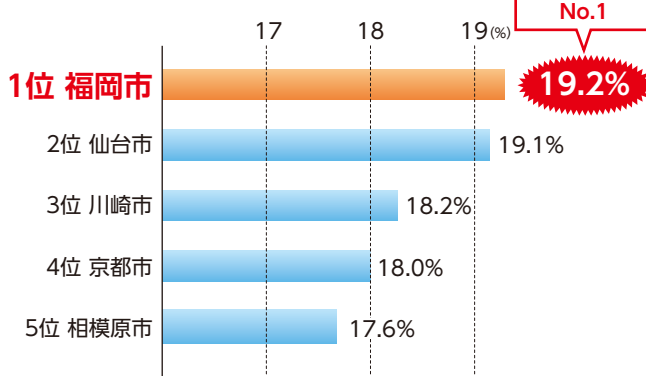


■増加する福岡市の人口



【出所：国勢調査、各都市人口推計】

■若者の(15～29歳)人口比率



【出所：国勢調査(H22年)】

■都心部の交通利便性



東京や大阪などと比べてオフィス賃料が低廉であるなど、ビジネスコストに関しても優位性を持っています。

また、コンパクトで豊かな自然に囲まれている福岡市は、長い歴史により創られた豊かな文化を有し、食・住・遊が近接した暮らしやすいまちです。交通の便が良く、食にも恵まれ、世界でもトップレベルの生活の質を保持しています。そのため、国内のビジネスマンから住みやすい都市、働いてみたい都市として選ばれている実績もあります。

■ビジネスマンに聞いた
全国の住みやすい都市

1	福岡
2	仙台
3	広島
4	札幌
5	静岡

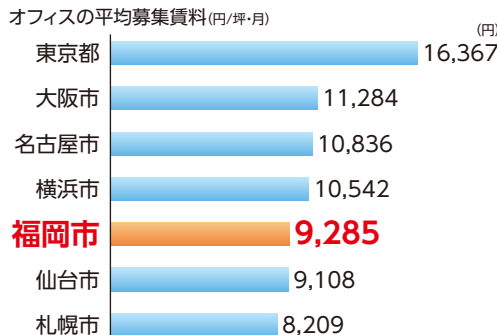
【出所：日経産業消費研究所調査】全国で1,000人に調査】

■世界の住みやすい都市ランキング2014

順位	都市名	国名
1位	コペンハーゲン	デンマーク
2位	東京	日本
3位	メルボルン	オーストラリア
4位	ストックホルム	スウェーデン
5位	ヘルシンキ	フィンランド
6位	ウィーン	オーストリア
7位	チューリッヒ	スイス
8位	ミュンヘン	ドイツ
9位	京都	日本
10位	福岡	日本

【出所：英国情報誌「モノクル(MONOCLE)」】

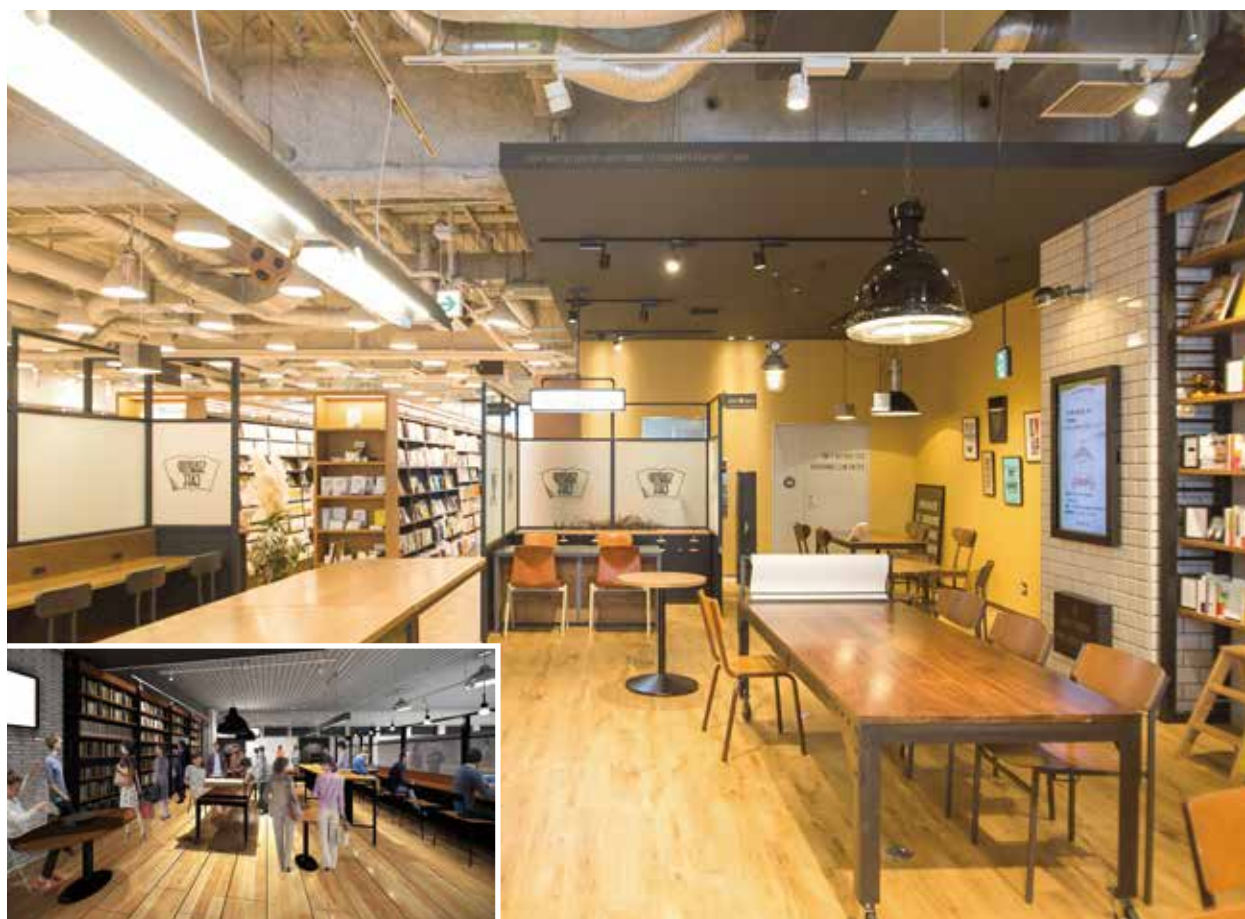
■安いオフィス賃料



【出所：「オフィスレポート」三鬼商事株式会社】

*H25年1月から12月の平均賃料

*調査対象：ビジネス地区内にある100坪以上の賃事務所ビル



創業を促進するための 取り組み

スタートアップカフェ

10月11日(土)、TSUTAYA BOOK STORE TENJINの3階に、「スタートアップカフェ」をオープンしました。

常駐するコンシェルジュが、創業に関する様々な相談に対応するなど、創業したい人や創業に関心がある人、創業を応援したい人などが気軽に集まり交流できる場です。

このスタートアップカフェは、次の3つの機能を備えています。

I 情報提供・相談・交流

補助金などの創業に関する情報提供や、創業のためのセミナー、イベントを実施します。

II ワンストップ開業窓口

創業に必要な手続きに関する相談への対応や、専門家(士業)の紹介の他、必要書類や記入方法のアドバイス代行手続きの相談にも対応します。

III 人材確保支援

人材雇用を希望する企業と、創業企業で働きたい人材の交流会を行い、双方の出会いの場をご提供します。

本目調で気持ちが落ち着くおよそ百mの空間には、ビジネス関連書



住 所:福岡市中央区今泉1-20-17
TSUTAYA BOOK STORE TENJIN(3階の一部)
開設日:年末年始を除く毎日 開設時間:午前10時から午後10時まで

12月の主要イベント情報

日付	主催	内容
3日	日本政策金融公庫	NPO創業相談会
6日	スタートアップカフェ	九州出身のイケてるスタートアップ「BASE」がカフェに凱旋～商売繁盛を支える無料ネットショップ開設サービスの最前線～
9日	スタートアップカフェ	全世界で3,000万ダウンロードのアプリ「瞬間日記」開発会社CEOが、博多弁でスタートアップを語る

籍を集めた「情報コーナー」を設置しており、経営に役立つ情報を手入できます。また、座席のないテーブルを設置した「フリースペース」は、創業を志す人同士が気軽に情報交換できるスペースです。



■お問合せ先
福岡地域戦略推進協議会 イノベーションスタジオ福岡担当
TEL 092-733-5682

イノベーションスタジオ福岡
イノベーションスタジオ福岡は、様々なバックグラウンド、能力をもった様々な分野の人材が混ざり合い、ともに新しい未来を創造していくプラットフォームです。【人】を基点とした福岡ならではのイノベーション創出モデルをつくりだし、革新的で創造的な交流の場を通じて、「地方創生」のモデルともなるような新しいビジネスやプロジェクトを生み出していきます。

現在、2015年からスタートするプロジェクト「ライフコースのイノベーション」への参加者を募集しています。



奨学金授与式の様子(2014年度の奨学生5名)

■お問合せ先
公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団
TEL 092-733-5630

スタートアップ資金
ステップアップ資金を創設
創業のための資金をより有利に調達できるよう、「スタートアップ資金」を創設したほか、事業拡大を図るための「ステップアップ資金」を新設しています。

■お問合せ先
福岡市中小企業サポートセンター
TEL 092-441-2171

スタートアップ奨学金を創設
国際感覚あるグローバル人材の育成と福岡定着を目的に創設しました。大学の交換留学を対象とし、地元福岡で創業・就職した場合、返還が免除される「奨学金制度」です。



チャレンジマインド醸成事業
著名な起業家を招き、ご自身の体験などを通してチャレンジの大切さや企業についてお話し頂きました。今後も、自ら主体的に活動し、方向性を示していく高いチャレンジマインドを持った人材を育てる事業に取り組んでまいります。

■お問合せ先
福岡市経済観光文化局 新産業・立地推進部
創業・大学連携課
TEL 092-711-4637

福岡市が目指す3つの都市像
福岡市は、人と環境と都市活力の調和がとれた住みよい環境を活かして、国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、地元の人や企業との活発な交流により新しい価値を生み続ける、次のような3つの都市像を描いています。

- I 創業を促し、再チャレンジを応援する仕組みを持つ都市
- II ビジネスが世界と容易につながる自由都市
- III グローバルビジネスを呼び込む高機能都市

終わりに
様々な取り組みで創業を支援してきた福岡市では、平成24年度に6.2%だった開業率を、平成30年度に13.0%まで高めることを目標としています。

今後も、これまでの取り組みをベースに、国への働きかけや福岡地域戦略推進協議会との連携などを通して、「グローバル創業・雇用創出特区」をスピード感を持って推進していきます。